

秋川白倉ボルダー

2019.3.2 rctK

昨年末、障子岩の帰りに、水汲みのため、久しぶりに白倉集落の奥まで入ってみた。砂溜から溢れ出る水をいただくのだが、思いがけなくその下流にちょっと遊べそうな良いボルダーを発見した。昔、この上流奥の大きな岩場(今は登攀不能)を開拓したことがあるのだが、このボルダーは気にも留めていなかったようで、全く記憶には残っていなかった。

ボルダーの高さは3m程で、岩質はチャート、下地も良く、上流側のフェイスは垂直ですっきりしている。ボルダーは1個だけなので寂しいが、短時間で遊ぶには丁度いいので、簡単に紹介したい。

アクセスは、車利用で、あきる野市武蔵五日市駅から檜原村方面へ向かう。本宿の分岐より北秋川方向に右折。千足を過ぎ暫く行くと、右から斜めに道が入ってくるのでそちらに右折。道なりに民家の中を進むと、大嶽神社を過ぎた先から林道となる。ボルダーは橋を渡った右の沢の中にある、傍に覆いかぶさるように柚の木が生えている。

駐車については、大嶽神社先の広くなったところは転回場所のため駐車禁止である。ボルダーへの下り口に、退避スペースを必ず確保した上で、1台ぐらいなら停められる。



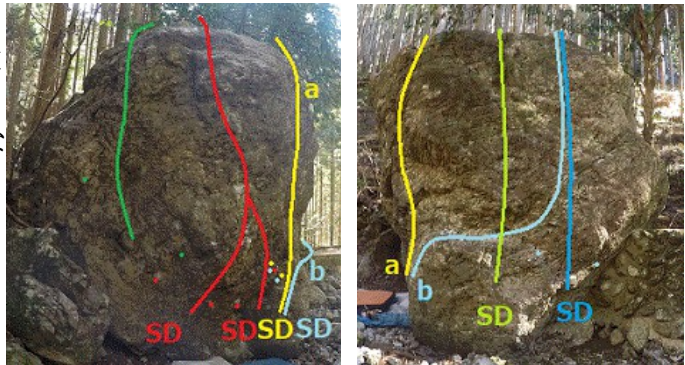
《課題紹介》

トポ左: 上流側 トポ右: 川側

●上流側は赤ライン左スタート(課題名: デュープス)が面白い。スタートで左足の位置がポイント。上部はムーヴさえ判れば難しくはないが、右に寄らず、左に抜けていく感じになる。右スタートは左スタートより少し易しい。

黄色ラインも使うホールドが分かれば難しくはない。

緑ラインは、左手は左上の縦ホールド、右手は右下のアンダー気味のホールドでスタート。実質1手の課題だが、足がちょっと微妙。



●川側は傾斜がなく易しい。青ラインの1手目がちょっときつい。